

【参考資料】

～読み聞かせ会の準備から実施までをご案内いたします～

—— 店頭キャンペーン実施マニュアル ——

キャンペーン実施にあたって

店頭キャンペーンを地域のお客様に告知する前に、社内の周知徹底を行って下さい。
ご担当者のみが係るのではなく、お店全体の協力が必要です。

事前準備について

〈告知の方法〉

お店独自のポスターなどを、店内外に掲示してください。当日のみではなく、数週間前から掲示をお願いします。10 月中旬頃、取次協会ホームページにポスターを up する予定です。ご利用下さい。



〈チラシの配布〉

必要な枚数を作成し、レジ横のカウンターや児童書売場への設置、児童書をお買い上げのお客様、お子様連れのお客様等にチラシをお渡し下さい。

また、許可を取り周辺の図書館や児童館、幼稚園や小学校にご協力いただきこども達に配布することも、とても効果的です。

〈その他〉

貴店 SNS、地元の新聞、タウン誌などに取り上げていただくのもよい方法です。

読み聞かせ会読み手様との打ち合わせ

○読み手様が決定致しましたら、読み聞かせ会の場所の決定、どのような会にするかなどの打ち合わせを必ず行って下さい。また、当日準備が必要なものなどのご相談もして下さい。

読み手様が読み聞かせ会の時、読んでいただく予定の本をキャンペーン当日までにおたずねください。
店頭在庫しておくと来場された方々の購買に繋がります。

○読み手の手配を依頼された場合は、読み手が決まり次第、お知らせをいたします。

書店様から読み手へ直接お電話していただき、打ち合わせを必ず行なってください。

児童書コーナーの整備・充実

特に、児童書・婦人雑誌コーナーやレジなどに読み聞かせ会開催日時を記載したポスターやチラシを置いて PR して下さい。児童書コーナーは開催日前後だけでも絵本を数点面出ししたり、飾り付けるなどし、コーナーを整備・充実してみたいはいかがでしょうか。

当日の準備と実施

〈読み聞かせ会 会場の設営〉

会場は、書棚の間の通路など空間があればどこでも可能です。狭くても児童書コーナー付近が理想的です。こどもが座ることのできるカーペットやビニールシートなどを用意して下さい。

避けた方が良い場所は、レジ、出入り口、階段付近などです。

こどもは目線に動くものがあると、集中できませんので、できる限り読み手様の後ろ側は、書棚や壁で動くものが見えない工夫をして下さい。読み聞かせ会開催中は、店内の BGM などはボリュームを控えめにして下さい。

児童書コーナーと読み聞かせ会会場が離れている場合、絵本などを、読み聞かせ会場の近くでもご購入いただける様に数種・数冊展示しておいて下さい。絵本読みが終わった後、「今日はこの本を読みました」と改めて読み手に紹介していただくとよいでしょう。



〈当日の集客方法〉

スペースに余裕のある書店様は、一般のお客様・商品への影響が出ない程度に、数十分前からの会場作りは効果的です。中には、会が始まる 30 分くらい前に“おりがみ”をして子どもたちと交流を深めた書店様もありました。スペースに余裕のない書店様は、読み聞かせ会の写真をボードに貼るなどして、読み聞かせ会の様子がお客様に伝わるよう、児童書コーナーに常時掲示しておくのもお勧めです。

可能であれば、店内放送を利用し、実施時間の 1 時間前・30 分前・15 分前など、数回お知らせをすると効果的です。

〈読み聞かせ会読み手用に準備していただくもの〉

- ・読み手様用のいす
- ・紙芝居を読まれる場合は、舞台を置く台
(40cm×100cm×高さ 70cm くらいのテーブルなど)

※その他につきましては、読み手様との打ち合わせの際にご相談下さい。

〈読み聞かせ会の開始から閉会まで〉

お店の代表者様もしくは会のご担当者様の御挨拶から読み聞かせ会は始まります。地域のお客様とより深い交流を持つきっかけになります。

⇒読み聞かせ会が終了したら

用意していただいたプレゼントを、お店の方からこどもたちへお渡し下さい。

読み聞かせ会を継続される書店様は、次回の予告もされるとリピーターが増えます。

書店様が一番心配されることは、当日こどもたちが大勢集まってくれるかどうかだと思います。読み聞かせ会読み手様はこどもたちの人数で実演に力を抜くことはありません。例え一人だけであっても一生懸命やります。人数をあまり気にしないでください。

読書推進運動は継続こそ一番大切なことです。



実施に関してのお問い合わせは

一般社団法人 日本出版取次協会 事務局

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-32

Tel.03-3291-6763・Fax.03-3291-6765

または、各取次担当者へ

☆ 実例集 ☆



読み聞かせ会は地域のお客様達と交流をよききっかけを作ります。

読み手様に読んでいただいた本は、会の終了後にぜひご紹介下さい。

興味を持った方々のご購入に繋がります。

会場が写真のように店外等売場と離れている場合は、会場に数冊ずつ持ち込み展示販売をお勧めします。



店外での読み聞かせ会

利点としては、十分なスペースが確保できるので、店内の他のお客様への影響は少ないのですが、周囲の騒音が気になることや、読み手様の声が散ってしまうので注意が必要です。

読み聞かせ会終了後、そのままお帰りになる参加者を、児童書コーナーへ促す工夫をお願いします。

書棚の間を活用して会場づくり

スペース的には狭いのですが、推薦図書をすぐ手にとって見ることができるので、増売につながります。

「読み聞かせ会」開催日までのスケジュール

	店頭、諸準備	必要な場合のみ…絵本の発注	準備品
1ヶ月前から	● 告知物の掲示 手書のポスターなどを作成し、実施 PR をしてください。 ● <u>チラシの作成と配布</u> ※1	● 必要な場合のみ…返品が出ないよう調整していただきながら発注をお願いします。	● 書店様独自の告知用ポスター、チラシの作成 ● 床に敷くカーペットのような敷物
	● 児童書コーナーの整備・充実開始 ● 読み手様との打ち合わせ <u>読み手様が決定次第、会の進行について打ち合わせをしてください。</u> 当日読む絵本を相談していただき※2、必要であれば追加仕入をしてください。	● 読み手様が使用予定の絵本の発注。（必要な場合のみ）	● 読み手様が必要とするもの。（いす、紙芝居を置くための台など）
2週間前	● 告知、チラシ配布の強化 ● SNS 等での発信		
当日	● 会場の準備 ● 館内・店内放送などで集客		
終了後	● 次回の告知 ● 当日使用した絵本のコーナー、POP 作り ● 実施報告書の記入、送信		

※1 チラシの配布方法：チラシは、お子様連れだけではなく、皆様に配布してください。中にはチラシを見てお孫様を連れてこられる年配のお客さまもいらっしゃいます。スーツ姿の男性客も、土曜日は“お父さん”になり、お子様と一緒に来会していただけるかもしれません。

可能でしたら、近隣の保育園や幼稚園などでも配布してください。

※2 読み聞かせ会の進行についての決まりはありません。読み手と相談しながら、進行を決めてください。なお、絵本と触れ合う環境を提供することを目的としたキャンペーンですので、絵本読みを中心とした読み聞かせ会を開催してください。